

OBTP034 国際フォーラムII

1.0 単位, 2・3 年次, 通年 随時

國部 雅大, 岡本 正洋

授業概要

次世代健康スポーツ科学履修モデルの学生は、『国際フォーラム I』の内容を踏まえ、健康スポーツ科学に関する各自の研究の成果を、国際会議等の場で実際に発表する。その前後において、必要な準備、ディスカッションと指導を行う。

標準履修モデルの学生は、健康スポーツ科学に関する各自の研究の成果を、国際会議等の場で実際に発表する。その前後において、必要な準備、ディスカッションと指導を行う。

備考

選択

授業方法

演習

学位プログラム・コンピテンスとの関係

国際性、専門知識、実践力

授業の到達目標(学修成果)

健康スポーツ科学に関する各自の研究の成果を、国際会議等の場で実際に発表する。その前後において、指導教員と異分野の教員陣によるディスカッションと指導を通じた必要な準備を行うことで、国際性と専門知識を養う。主に一般履修モデルの学生を対象とする。

キーワード

国際会議等での研究発表, 指導教員による専門的指導, 異分野の教員陣による広範な示唆, 学内フォーラムでの最終発表

授業計画

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 国際会議等への参加計画
- 第3回 事前指導:国際会議等のためのプレゼンテーション準備
- 第4回 事前指導:国際会議等のための英語表現
- 第5回 事前指導:国際会議等における質疑応答対策
- 第6回 国際会議等での研究発表
- 第7回 国際会議等での研究発表の振り返り
- 第8回 事後指導に向けたプレゼンテーション準備、英語表現、質疑応答
- 第9回 事後指導:異なる研究分野の複数の教員に対する研究発表と質疑応答
- 第10回 学内フォーラムでの最終発表

履修条件

体育科学学位プログラムの大学院生、次世代健康スポーツ科学履修モデルの学生は、国際フォーラムIの単位を取得していること。

成績評価方法

国際会議等での研究発表(50%)、事前指導・事後指導に関するレポート(20%)、年度末の学内フォーラムにおける研究発表(30%)により評価

学修時間の割り当て及び授業外における学修方法

1単位の取得には、授業時間(75分×授業回数)を含めて45時間の学修時間が必要であり、普段の研究活動の際に授業で得た知見を活用すること。

教材・参考文献・配付資料等

適宜、参考書・参考資料等 適宜資料(プリント、電子ファイル)を配付する。

オフィスアワー等(連絡先含む)

その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)

他の授業科目との関連

0BTP033 国際フォーラムI

ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)